

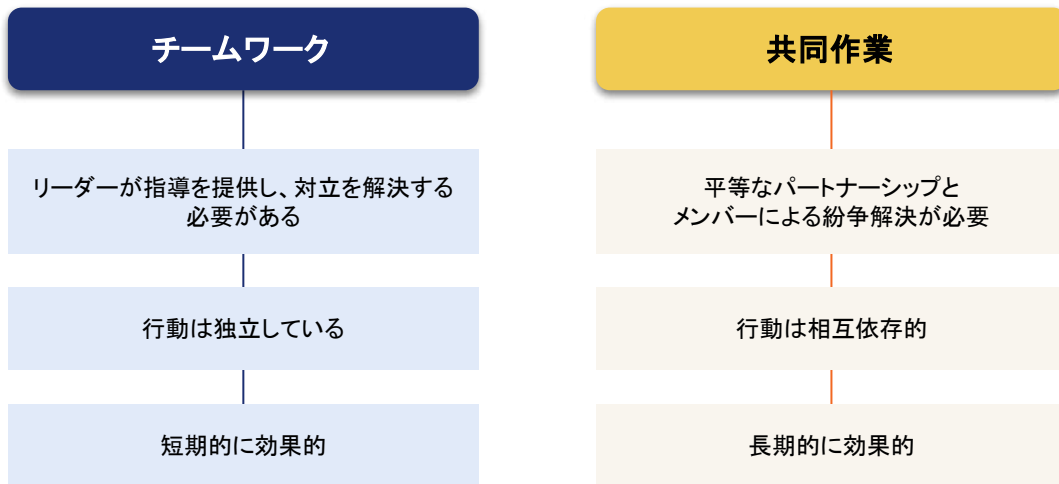
協働とチームワークの技法を習得する

主なポイント

1

チームワークとコラボレーションの違い

- チームワークとは、リーダーが主導する 경우가多く、目標達成のために全メンバーの個々の努力を結集させるものです。
- コラボレーションは、プロジェクトを共同で完了させるための責任分担を伴います。



2

チームワークの基礎：3つの実現条件

説得力のある方向性

- チームを活気づけ、方向付けし、関与させる方向性を設定する。
- 挑戦的でありながら達成不可能なものではない明確な目標を設定する。
- 報酬を明確にする：満足感、意義の感覚、承認。

強固な構造

- 多様性は創造性と革新の鍵である。
- 異なる背景を持つ個人は、多様な知識、見解、視点を持ちます。
- こうした差異と個人の強みを活かしましょう。

支援的な環境

- 優れた業績を強化する報酬制度を維持する
- 効果的なコミュニケーションシステムを構築する。
- 必要なリソースを確保する。

協働とチームワークの技法を習得する

主なポイント

3

協働の基礎：3つの重要な要素



信頼と 透明性

人間的なレベルで人々がつながり合うことを助け、成果を生み出す支援的な関係を築く



明確でオープンなコミュニケーション

異なるコミュニケーションスタイルに留意し、それに応じてコミュニケーション方法を適応させる



集団としての責任

全メンバーが個人の責任を受け入れ、目標達成に向けた集団的責任を理解する

4

協働とチームワークの技術を習得する方法

非難から目標設定 への転換を図る

- 客観的な姿勢を保つ
- 対立を議論する目的を特定することを目指す
- 先を見据える

オープンな対話を 創出する

- 明確なコミュニケーション経路を確立する
- 成功を称え、失敗から学ぶ

ストレス軽減の対 話を実践する

- 誠実な関心を示す
- 感情を共有する
- 支援を提供する